

特別徴収への切替申請書 (記入例)

市町村使用欄

20XX年 7月 1日 提出 (宛先) 野田市長	給与支払者 (特別徴収義務者)	所在地(住所)	〒 278 — 8550 野田市鶴奉1-1										特別徴収義務者 指 定 番 号	0123456		※市町村ごとに異なります	
		フリガナ	ノダシヨウジ カブシキガイシャ										担当者 連絡先	係	総務人事グループ		
		名 称 (氏名)	のだ商事 株式会社											氏名	野田 次郎		
		代表者 職氏名	野田 一郎											電話	04 — 7125 — 1111		
		法人番号	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1
給与 所得者	フリガナ	ノダ タロウ										旧 姓	普通徴収 納付済期別	〔 1 ・ ② ・ 3 ・ 4 〕期 以降を切替希望 ※普通徴収の納期限を過ぎたものは特別徴収への切替ができません。			
	氏 名	野田 太郎															
	生 年 月 日	昭和・平成 60 年 8 月 1 日										特別徴収 開始予定月	8 月分 (9 月 10 日納期分) から 特別徴収を開始します。				
	1月1日現在 の 住 所	〒 278 — 0035 野田市中野台XXXX-XX										届 出 理 由	①. 入社 2. その他 ()				
	現在の住所	〒 — ※ 1月1日現在の住所と違う場合に記入してください。										月 割 額 の 連 絡	7 月 15 日 までに通知書が必要 ※通知書が間に合わない場合のみ電話連絡します。				

【添付書類】

1. 普通徴収の納税通知書 (二重納付防止のため、残りの納付書(納期未到来分)を添付してください。)
(すでに納付済みの分は不要です。)

【注意事項】

1. 普通徴収の納期限を過ぎたものは、特別徴収への切替ができません。本人が納めるように必ずお伝えください。
(普通徴収の納期限は年4回あるため、特別徴収への切替は、2カ月程度の余裕を持っておこなってください。[市町村ごとに通知の発送期日が異なるため])
2. 65歳以上の方については、年金所得に係る税額を給与からの特別徴収に追加することはできません。
3. 用紙が足りない場合には、コピーしてお使いください。
4. 特別徴収義務者が法人でない場合は、法人番号欄を記入する必要はありません。

【提出先】 〒278—8550 野田市鶴奉 7番地の1 野田市役所企画財政部課税課市民税係